

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2005年5月19日 (19.05.2005)

PCT

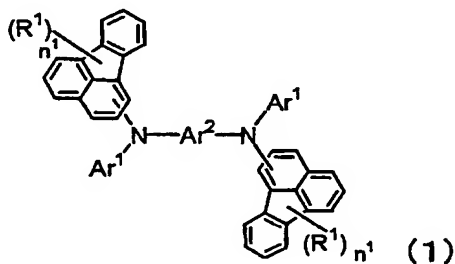
(10) 国際公開番号
WO 2005/044943 A1

- (51) 国際特許分類⁷: C09K 11/06, H05B 33/14, C07C 211/61, 209/06
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2004/016803
- (22) 国際出願日: 2004年11月5日 (05.11.2004)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2003-377904 2003年11月7日 (07.11.2003) JP
特願2004-255344 2004年9月2日 (02.09.2004) JP
特願2004-315486 2004年10月29日 (29.10.2004) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): ソニー株式会社 (SONY CORPORATION) [JP/JP]; 〒1410001 東京都品川区北品川6丁目7番35号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 高田 一範 (TAKADA, Ichinori). 植田 尚之 (UEDA, Naoyuki).
- (74) 代理人: 中村 友之 (NAKAMURA, Tomoyuki); 〒1050001 東京都港区虎ノ門1丁目2番3号虎ノ門第一ビル9階 三好内外国特許事務所内 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NL, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).
- 添付公開書類:
— 国際調査報告書

[続葉有]

(54) Title: ORGANIC LIGHT-EMITTING MATERIAL AND METHOD FOR PRODUCING ORGANIC MATERIAL

(54) 発明の名称: 有機発光材料および有機材料の製造方法



minous efficiency and color purity which is suitable for constituting a green light-emitting layer. Also disclosed is a method for producing such an organic light-emitting material.

(57) 要約: 下記一般式 (1) で示され、緑色発光する素子の発光層に用いられることを特徴とする有機発光材料。ただし、一般式 (1) 中において、 $n1$ は 0 以上 3 以下の整数であり、 $R1$ は炭素数 10 以下のアルキル基であり、 $Ar1$ は炭素数 20 以下の単環あるいは縮環式芳香族炭化水素から誘導され炭素数 10 以下の置換基を有しても良い一価基であり、 $Ar2$ は環数 1~3 の単環あるいは縮環式芳香族炭化水素で構成された炭素原子数 30 以下の環集合体から誘導され炭素数 4 以下の置換基を有しても良い二価基である。これにより、発光効率および色純度が十分に良好でかつ信頼性のより高い、緑色の発光層の構成に適する有機発光材料およびその製造方法を提供することができる。

BEST AVAILABLE COPY

WO 2005/044943 A1



2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

BEST AVAILABLE COPY